



平成24年6月12日(火)

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

中日本高速道路株式会社 東京支社

記者発表資料

しゅとけんちゅうおうれんらくじどうしゃどう けんおうどう たかおさんインターチェンジ はちおうじつジャンクション
国道468号 首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 高尾山IC~八王子JCT
開通1ヶ月後の交通状況についてお知らせします。

平成24年3月25日(日)に開通しました圏央道 高尾山IC~八王子JCT
までの延長2kmについて、開通1ヶ月後の交通状況をお知らせします。

《開通区間の交通状況》

- 圏央道(高尾山IC~八王子JCT)については
1日あたり約7,600台が利用
- 開通した高尾山ICの利用者のうち、約50%が
埼玉方面(圏央道利用)の利用

《一般道路の交通状況の変化》

- 開通区間に接続する国道20号 八王子南バイパスの交通量が
増加し、圏央道のアクセス道路としての機能を発揮
- 開通区間に並行する高尾街道の交通量が減少し、町田街道入
口交差点のピーク時の渋滞が緩和

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 電話 042-643-2001 (代表)

副所長 佐久間 博之 計画課長 平田 大輔
さくま ひろゆき ひらた だいすけ

中日本高速道路(株) 東京支社 広報・CSチーム (マスコミ専用)

電話 03-5776-5257 (代表)

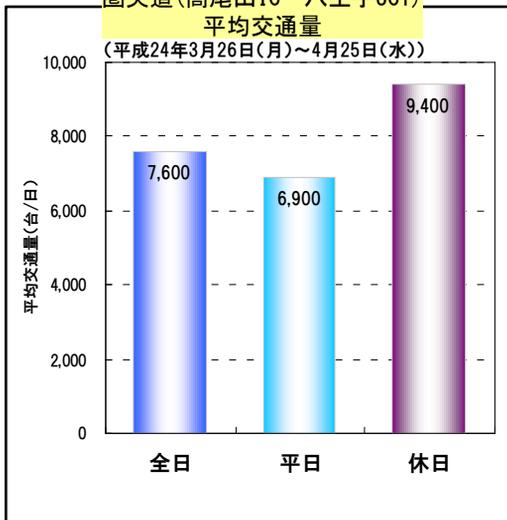
開通区間の交通状況

圏央道（高尾山IC～八王子JCT）については
1日あたり約7,600台が利用

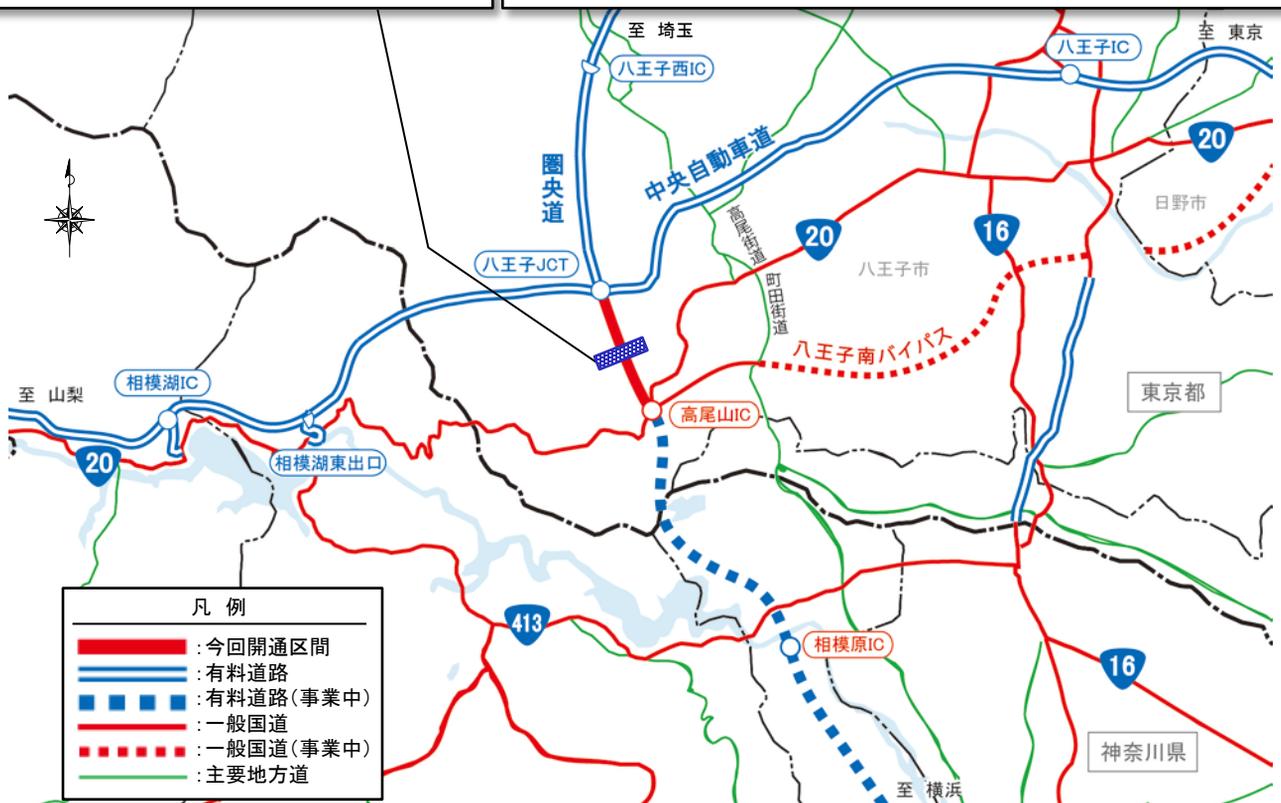
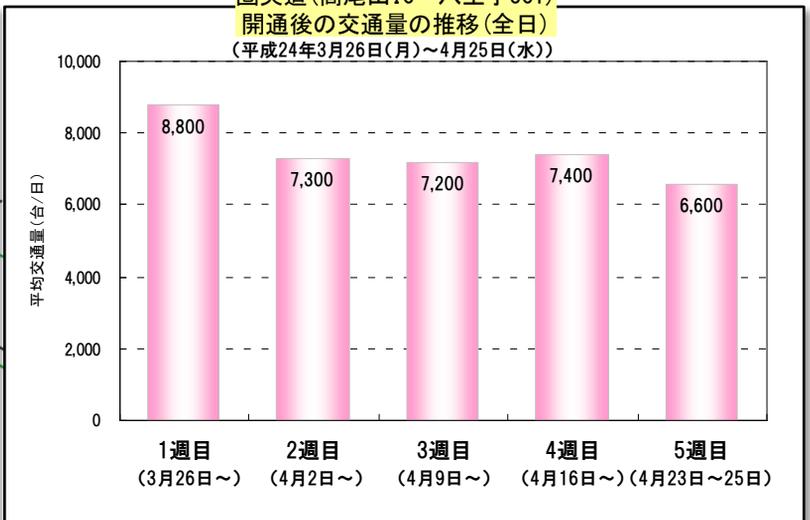
平成24年3月25日に開通した圏央道（高尾山IC～八王子JCT間）の開通後1ヶ月間の平均交通量は約7,600台/日でした。

平日の平均交通量は約6,900台/日、休日の平均交通量は約9,400台/日でした。

圏央道（高尾山IC～八王子JCT）
平均交通量
（平成24年3月26日（月）～4月25日（水））



圏央道（高尾山IC～八王子JCT）
開通後の交通量の推移(全日)
（平成24年3月26日（月）～4月25日（水））



出典: NEXCOデータ

※平成24年3月26日（月）～平成24年4月25日（水）

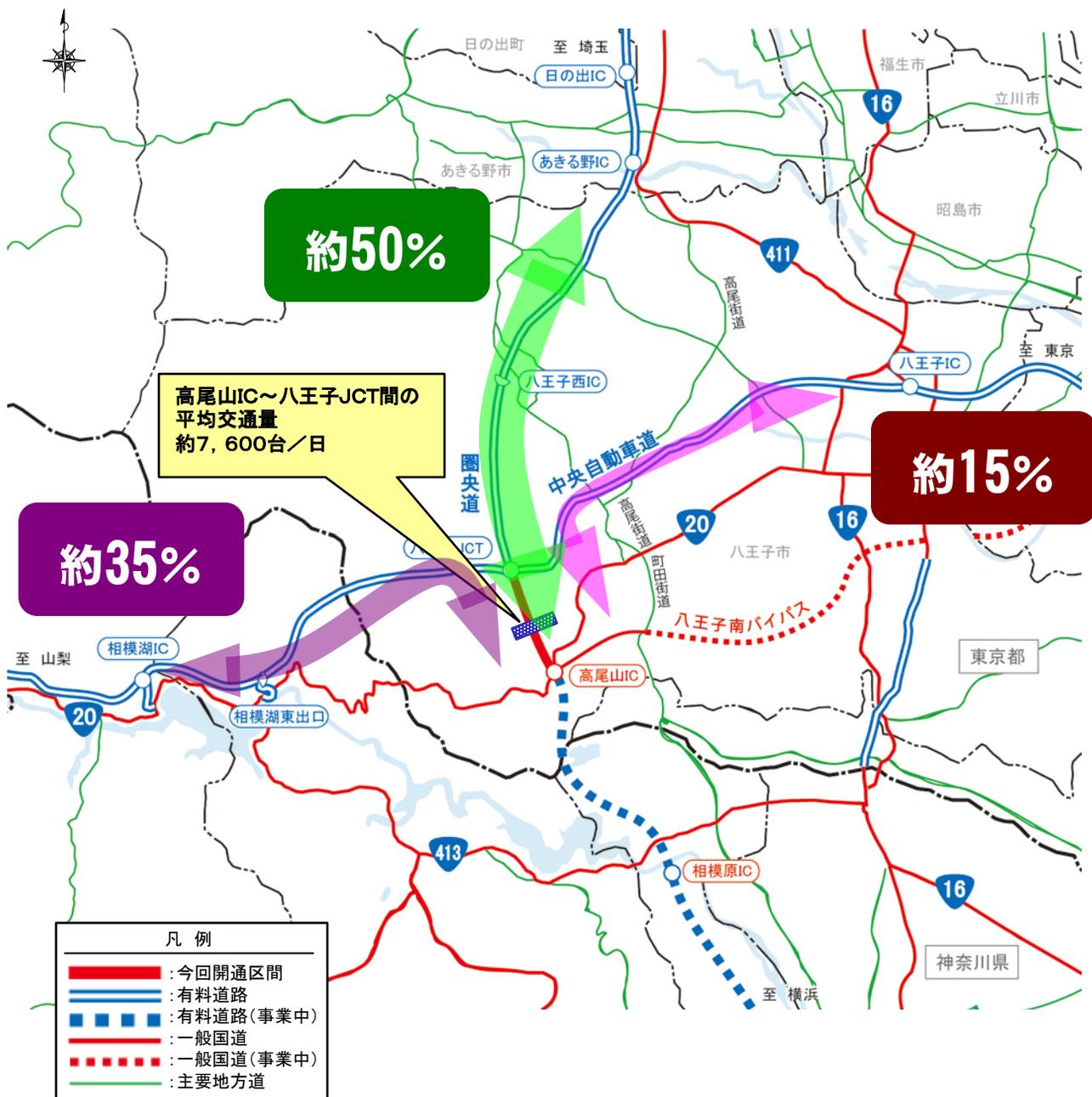
※なお、数値は百台単位で丸めたものである

開通区間の交通状況

開通した高尾山ICの利用者のうち、約50%が埼玉方面（圏央道利用）の利用

今回開通した高尾山ICの利用者のうち、埼玉方面（圏央道利用）の利用者が約50%を占めています。

なお、山梨方面（中央自動車道利用）の利用者は約35%、東京方面（中央自動車道利用）の利用者は約15%でした。



出典: NEXCOデータ

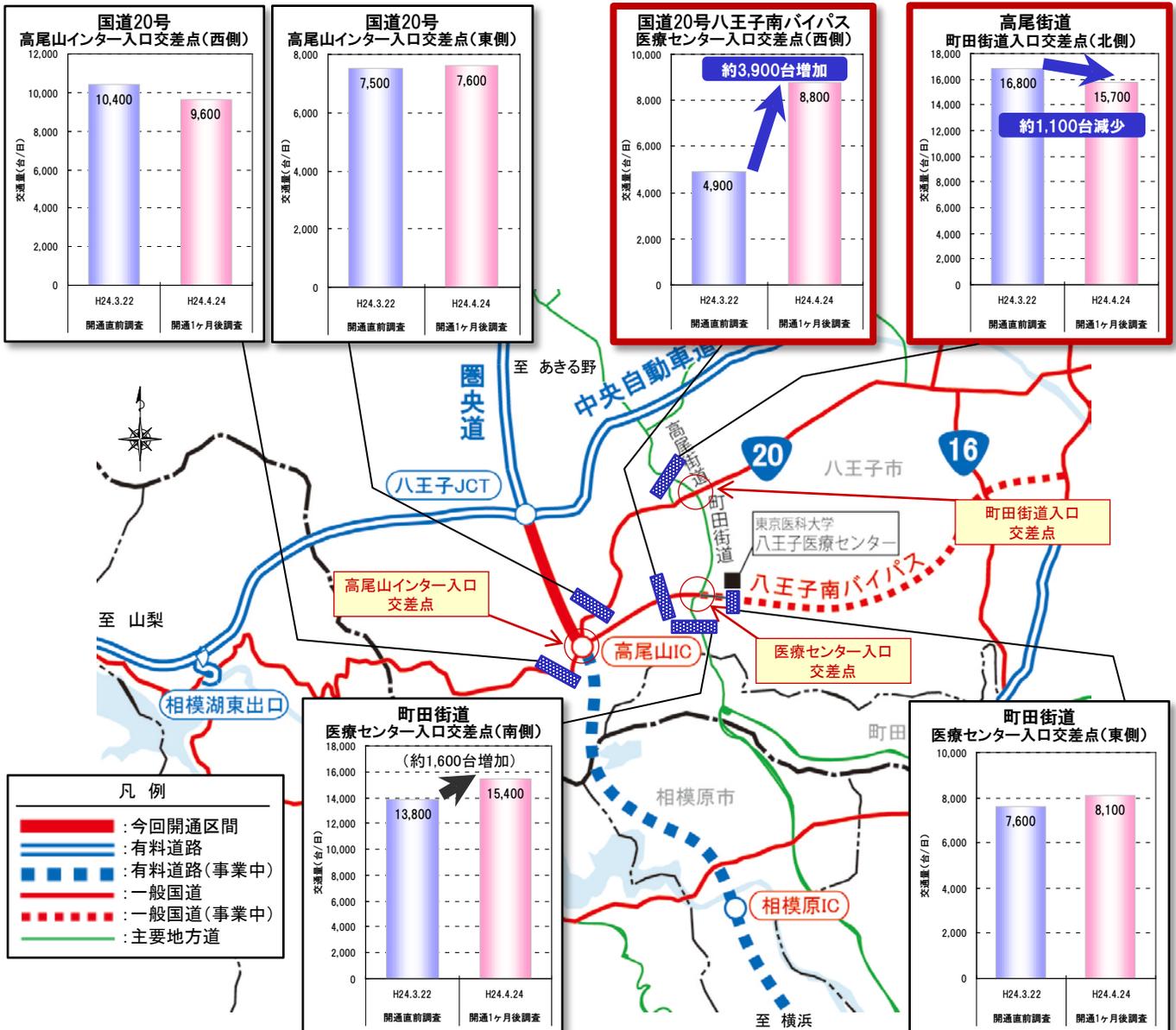
※平成24年3月26日(月)～平成24年4月25日(水)

一般道路の交通状況の変化(その1)

開通区間に並行する高尾街道の交通量が約7%減少

開通区間に接続する国道20号八王子南バイパスの交通量が約1.8倍増加

- ・開通区間に並行する高尾街道（都道八王子あきる野線）の交通量が約7%減少しています。
- ・また、開通区間に接続する国道20号については顕著な変化はみられませんでしたでしたが、同じく接続する八王子南バイパスの交通量は大きく増加しています。
- ・八王子南バイパスの増加分については、相模原方面の交通が多く占めており、同方面から圏央道へのアクセス道路としての機能を果たしていることによるものと考えられます。

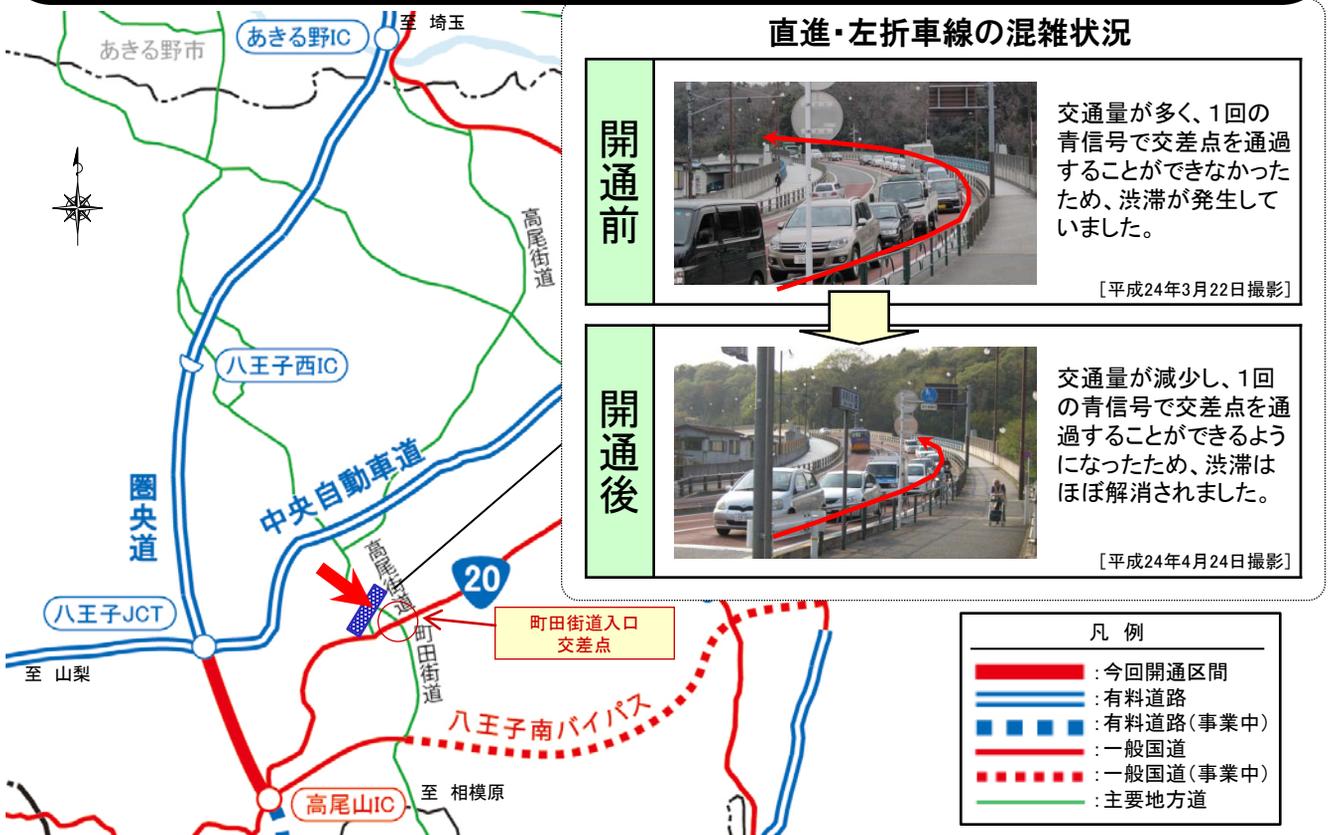


出典: 交通量調査結果より断面(双方向)の合計を算出。なお、数値は百台単位で丸めたものである。調査日: 開通前: 平成24年3月22日(木)、開通後: 平成24年4月24日(火)

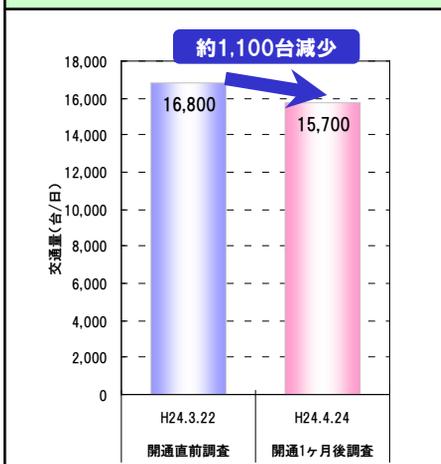
一般道路の交通状況の変化(その2)

開通区間に並行する高尾街道の交通量が減少し、町田街道入口交差点のピーク時の渋滞が緩和

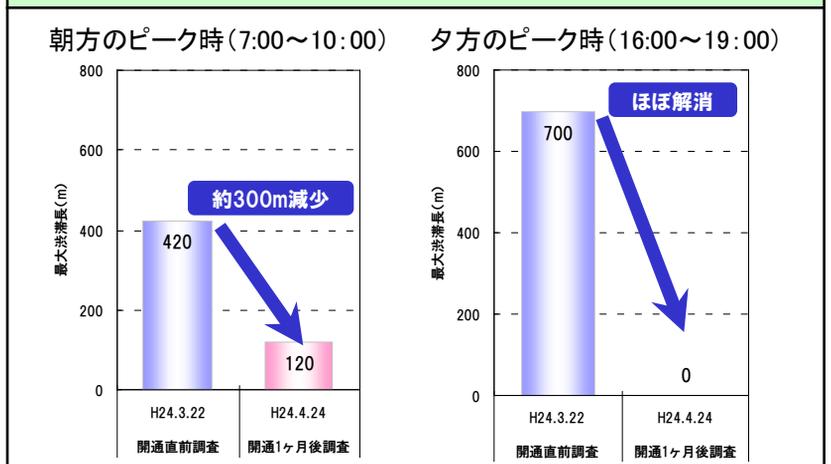
開通区間に並行する高尾街道（都道八王子あきる野線）の交通量が減少し、町田街道入口交差点北側の渋滞長が、朝方のピーク時（7:00～10:00）では約300m減少し、夕方のピーク時（16:00～19:00）では700mが0mとほぼ解消しました。



交通量の変化



最大渋滞長の変化



出典: 交通量調査結果、渋滞長調査結果

なお、交通量の数値は百台単位で、渋滞長の数値は十メートル単位で丸めたものである
 調査日 開通前: 平成24年3月22日(木) 開通後: 平成24年4月24日(火)

【参考】圏央道開通区間概要

■ 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに約110kmが開通しています。

■今回開通した区間の概要

○路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：高尾山ICはちおうじしみなみあさかわまち（八王子市南浅川町）～八王子JCTはちおうじしうらたかおまち（八王子市裏高尾町）

○延長：2km

○開通IC：高尾山IC

○アクセス道路：国道20号及び国道20号BP（八王子南バイパス）

○開通日時：平成24年3月25日（日）15時

○車線数：4車線

■今回開通区間の平面図

